

令和3年度 (一社) 犬山祭保存会 てこ委員会 第3回 議事録

●日時

令和4年4月24日(日) 10:00～11:30

●場所

IMASEN 犬山からくりミュージアム玉屋庄兵衛工房 2F

●出席者(敬称略)

【常任理事】会長(石田)、会長代行(多和田)、副会長(澤野、長谷川)、会計(下山)、てこ委員長(浅野)、てこ副委員長(吉田成伸、陸浦)、企画広報委員長代行(斉木治郎)、専務理事(溝口)

【てこ委員】枝町組(梅田)、魚屋町組(星野、水野)、下本町組(松岡、吉原)、熊野町組(小島、紀藤)、新町組(梅田)、本町組(林)、練屋町組理事(小島)、鍛冶屋町組(市橋義和)、名栗町組(森)、寺内町組(三輪、薫田、鈴井)、余坂組(小林、澤田)

●議事

I. 会長挨拶

II. 議題

令和4年犬山祭最終確認

●配布資料

- ① 一般の観光客の方からのメール、電話の文書
- ② 入会の御礼

③ 年間の行事予定

④ 係者

●議事内容

I. ①会長挨拶：令和4年犬山祭について

II. 議題① 各町内総括

・枝町：コロナ禍で「さしてこ」さんが集まるか心配したが、例年よりは少ないながら参加していただいた。

町内で参加・不参加の意見が分かれ難しかったが、場ならしは出来て良かった。

・魚屋町：隣町とのやり取りに苦労したが、継承目的の理念については概ね達成できた。

・下本町：事故無く出来て良かったが、駅前通りは人手が多く、今後は交通規制が必要と考えます。

・熊野町：縮小でも開催出来たことは良かったが、宣伝広告を控えるはずが新聞にも掲載され、人が多かった。

→・常任理事：交通規制の告知で必要な事であり、宣伝広告ではない。

久しぶりで手順を思い出しながらの祭となった。母親による子供着付け等に苦労し、継承の難しさを実感した。

・新町：コロナ禍で全ての決定事項が遅く、伝達も手間取り苦労した。

→・常任理事：二年前と同様の段取りである。伝達・周知は町内内部の問題ではないか。

・本町：今回は不参加のため、特になし。

・練屋町：素人集団だったが無事に終わられて良かった。欲を言えば城前に行きたかった。

・名栗町：いつもと違う縮小運行は問題なかった。当日中止連絡については検討してもらいたい。

→・常任理事：町内内部の問題である。

・寺内町：場ならしについては良かった。コロナ対策も出来る範囲のことは行い、感染等はなかった。

小太鼓連も卒業していく中で良い思い出となったと思うが、本えは本来の形でやらせたかった。

・余坂町：久しぶりで良かった半面、会費制の影響でベテランに不参加で出て残念だった。

日曜日の中止は、会費を払って準備万端で来られた人が気の毒だった。決定を早められないか。

→朝の打ち合わせにてこ代表も参加してLINE等で連絡してはどうか。

→現状の7時を早めることは厳しい。

②各町内総括に対して

・専務理事：久しぶりでその場その場の対応が遅かったのは事実。以後の検討課題としてフォローしていく。

日曜日の交通規制解除について町内判断と言われたが、個別解除・未解除は一斉にしなければならない。

・会長：まずは各町内の意見を聞き、対話不足であることは実感したので、機会を増やしたい。祭は神事と神賑わいで成り立っているので、守る部分、進化させる部分を見極めて進めていく。

会員制への移行に関しては、少子高齢化社会において犬山市もそれが顕著になってきており、車山持ち町内の人手不足傾向に歯止めがかからず、将来の担い手確保を目的として行っている。

ホテルインディゴという世界的なホテル参入は、国宝犬山城や、ユネスコ無形文化遺産に登録された我々の祭等が、身近な人が思うよりも外部的評価が高いことを意味しており、そういった周りの環境に順応することも必要と考える。

理事会でも会員会費制については色々と意見が交わされたが、先に述べた事を踏まえて、町内意識にこだわる部分も必要だが、転換することも必要。

- ・専務理事：費用面については、祭一回の開催で概ね3000万円が必要となり、そのうち700万ほどが警備費に充てられる。今回の会員制の変更で、収入が36.6万円から約60万円に増加し、その分は会員証製作・保険料に充当した。詳細は総会会計報告にて開示する。
- ・理事：会員会費制であれば、会費を納めたてこの意見を聞けるようにしてほしい。
- ・神事・神賑わいであれば、縛りだけでなく緩和する部分も欲しい。
- ・企画委員：てこ主体及びてこの意識改革を掲げるのであれば、ボトムアップの仕組みを明確にしてほしい。現状、理事会と併せて出席すると、皆の意見が反映されておらず、質問の回答が曖昧に思える。
- ・てこ委員：てこ委員会でもさしてこの意見を聞けるようにしてはどうか。
- ・会計：保存会・理事会のあり方で話が伝わらない展は改めなければならないが、意見をまとめ上程することも必要である。このように言ったが反映してもらえない、だけではなく、こうしたいからこうする、という行動も必要。
- ・てこ委員：会員制で祭に携わらない人も、今回応援の意味で会費を払ってくれた人がいるが、その方の窓口は。
→・会長代行：現状整備されていない。今後の課題。

・専務理事：色々な意見を頂戴しているが、全て議事録等を開示しているので、また確認していただきたい。

・副会長：新たな試みにはリスクも伴うので、それらを回避しながら進めていくが、風通しが悪いと困難になる。ホームページ等で情報共有し、各委員の連携を深めていきたい。